

図書館を使った調べる学習講師紹介 概要

2022年5月17日更新

図書館振興財団は、「図書館を使った調べる学習」をテーマとした講座・研修会・講演会に対して、図書館振興財団講師または外部講師を紹介します。

※地域コンクールの事務や運営に関する説明会には、図書館振興財団スタッフが対応いたします（交通費は図書館振興財団が負担いたします）。ご相談は随時受け付けております。

◆講師紹介依頼から開催終了までの流れ

「図書館を使った調べる学習講師紹介概要」の確認と依頼書類ダウンロード

財団ホームページ<https://www.toshokan.or.jp>

「講師紹介依頼書」のご提出（紹介申込み）

「講師紹介依頼書」に、日時・参加者・人数・謝礼金等および企画概要を記入しinfo@toshokanshinko.or.jpへメール送信

「講師紹介依頼書」受理（依頼受付）

依頼内容確認後、条件に応じて講師をお探しします

講師紹介（*図書館振興財団講師 または外部講師）

受理から2週間を目途に紹介する講師と講師の連絡先をお知らせいたします *見積書を送付します

講師との直接交渉

依頼内容の確認、資料作成依頼、当日の来場について等、お申込者様が直接講師とご相談ください

講座・研修会・講演会等 開催

開催後、謝礼金・交通費等をお支払いください 図書館振興財団講師は当財団へ/外部講師は講師ご本人へ

図書館振興財団へ 終了報告（アンケートをご提出ください）

◆費用とお支払いについて

・講師謝礼金

開催形式		講師謝礼金※1
実開催／ オンライン (リアルタイム)	講演・講義	1時間あたり <u>15,000円(税込)</u> ～
	講義+実習	
オンライン (動画制作・配信)※2	講演・講義 (90分を目安に 最長 120分まで)	1時間あたり <u>20,000円(税込)</u> ～

・交通費・宿泊費 往復の交通費実費相当、必要に応じて宿泊費を別途ご用意ください。

・その他 講師の紹介料は、無料です。
資料作成費は主催者をご負担ください。

※1 図書館振興財団講師をご紹介する場合は、当財団にご入金いただきます(源泉徴収の対象外です)。

外部講師をご紹介する場合は、講師に直接お支払いください(源泉徴収の対象です)。
外部講師への謝礼金は上記謝礼金額を目安としてください。

●オンライン開催について

オンラインによる開催を検討されている場合は、具体的な方法・計画をもとにお早めにご相談ください。

※2 講師が提供する動画は「一定期間内で視聴者を限定した公開」としてください。
提供した動画の二次利用はできません。

◆ご注意

原則として、開催候補日の2か月前までに「講師紹介依頼書」をご提出ください。
講師の都合やご要望内容によっては、ご希望に沿えない場合もございます。ご了承ください。

◆ご報告のお願い

アンケートのご提出にご協力ください。

講座・研修開催時の新型コロナウイルス感染症拡大予防措置のお願い

2022年4月1日更新

図書館振興財団が講師を紹介する講座・研修の主催団体様におかれましては、開催に際して、新型コロナウイルス感染症拡大に対する予防措置を行なっていただきますよう、お願いいたします。講師にもマスク着用、消毒等の万全な対策を依頼いたします。

1. 会場における感染予防

- ・ 「3密」の回避をお願いします。
- ・ 受講者席は、講義・実習のいずれの場合も、一定の距離（2m、最低でも1m）を保てるように配置してください。
- ・ 会場の換気(40～50分おきに10分間程度)や、会場内共用部分の消毒をお願いします。

2. 受講者の体調管理と感染予防

- ・ 会場入口で、手指消毒の徹底と体温チェックを実施してください。
- ・ 体調不調の方や発熱している方には、参加をご遠慮いただけてください。
- ・ 受講者のマスク着用、共同で使用する物品(本など)がある場合の手袋の着用をお願いします。
- ・ 可能な範囲で、受講者の着席位置の情報を取得、保管してください。

3. 留意点

- ・ 講義終了後の講師への個別相談は、アンケート等を通じてお願いいたします。
- ・ 状況により開催の中止、延期、オンライン開催への変更等をご検討される場合は、速やかにご連絡ください。
- ・ 講師の居住地域や講座・研修の実施地域の感染状況によっては、やむを得ず開催の中止または延期についてご相談する場合があります。
- ・ 講師の体調等によっては、当日であっても中止や講師を交代する可能性があります。その場合は速やかにご連絡いたします。

講座・研修を中止または延期する場合についてのお願い

2022年4月1日

講師紹介依頼を承った後、講座・研修が中止または延期となる場合は、速やかにご連絡下さい。
開催予定日の1週間前以降の主催団体様の事情による中止・延期につきましては、下記のとおりキャンセル料を申し受ける場合がありますので、何卒ご了承下さい。

但し、自然災害、感染症の拡大、社会騒乱その他の不可効力な理由により、中止または延期がやむを得ない事情によるものと当財団が判断した場合を除きます。

記

中止・延期時期	キャンセル料
開催1週間前の前日まで	なし
開催1週間前～2日前まで	講師謝礼金の50% 講師手配済み旅券等の実費(キャンセル手数料)
開催前日・当日	講師謝礼金の100% 講師手配済み旅券等の実費(キャンセル手数料)

以上

◆図書館振興財団講師のご紹介

片岡則夫(かたおか のりお)

清教学園中・高等学校探究科教諭、関西大学非常勤講師。「図書館を使った調べる学習コンクール」では、清教学園からの作品が、文部科学大臣賞を含め 8 年連続(13 作品)入賞している。



【主な著書】

『情報大航海術 テーマのつかみ方・情報の調べ方・情報のまとめ方』リブリオ出版 1997年

『子どもと本をつなぐ 学校図書館の可能性』(岩波ブックレット/共著)岩波書店 1999 年

『クックとタマ次郎の情報大航海術』リブリオ出版 2001 年

『「なんでも学べる学校図書館」をつくる ブックカタログ&データ集1・2』(共著)少年写真新聞社 2013・17 年

『中高生からの論文入門』(講談社現代新書/共著)講談社 2019 年

『マイテーマの探し方:探究学習ってどうやるの』(ちくまQ ブックス)筑摩書房 2021 年

【受賞歴】

- ・第1回「図書館を使った“調べる”学習賞コンクール」指導者 優秀賞『読書の学校』特別賞
- ・第31回「学校図書館賞」学校図書館奨励賞
- ・第44回「学校図書館賞」学校図書館大賞(清教学園リブラリアとして)
- ・第9回高橋松之助記念「朝の読書大賞」大賞(清教学園リブラリアとして)

重野 悦子(しげの えつこ)

大学卒業後、東京都公立小学校で30年間教員として、勤務。国語を専門とし、在職中は研究主任、図書館主任を命じられる。

その後、東京都公立小学校副校長として8年間勤務。定年退職後、東京都墨田区教育委員会事務局指導室にて、墨田区「図書館を使った調べる学習コンクール」(墨田区教育委員会主催)の立ち上げに携わる。立ち上げから5年間に、墨田区内小・中学校への出張授業、調べる学習応援講座(調べる学習初心者向け講座)、調べる学習個別相談会(夏季休業中)、調べる学習保護者向け説明会、地域にある施設と連携して行う調べる学習(「すみだ水族館で調べる学習!」等)の事業を実施した。調べる学習への参加人数・応募作品数は5年間で、約5倍となった。3年目の第17回全国コンクールにおいて「図書館を使った調べる学習活動賞」を受賞、第19回全国コンクールの入賞・入選数も初年度の約9倍となった。(墨田区入賞実績:第18回 文部科学大臣賞1、第19回 観光庁長官賞1、優秀賞・日本児童教育振興財団賞1、第20回 文部科学大臣賞1、優秀賞・日本児童教育振興財団賞1、第21回 文部科学大臣賞1、「国連生物多様性の10年日本委員会」賞)



中村 伸子（なかむら のぶこ）

千葉県袖ヶ浦市内の小中学校で学校司書を経験後、総合教育センター内の学校図書館支援センターで勤務し、22年間、読書教育全般の推進に関わった。その間、袖ヶ浦市立図書館協議会委員も務めていた。

また、1998年より現在まで「袖ヶ浦市 図書館を使った調べる学習コンクール」（袖ヶ浦市教育委員会主催）の推進に携わっている。地域コンクールは取り組みが認められ「第19回 図書館を使った調べる学習活動賞」を受賞している。

現在は白百合女子大学等で非常勤講師、袖ヶ浦市教育委員を務める。



【主な著書】

『新 学校図書館入門』（共著）／草土文化社／2001年

『新 図書館ごよみ12か月』（共著）／全国学校図書館協議会・編／2005年

『調べるって楽しいな』図書館ブックレット10／図書館流通センター／2005年

『学校図書館、まずはこれから』（シリーズはじめよう学校図書館1）／全国学校図書館協議会／2012年

【受賞歴】

第2回 学校図書館読書推進賞（全国学校図書館協議会）

第13回「図書館を使った調べる学習コンクール」優秀賞・日本図書館協会賞（調べ学習サポート部門）

講師紹介依頼書

年 月 日

公益財団法人 図書館振興財団 御中

団体名 _____
 代表者名 _____
 担当者名 _____
 住 所 _____
 TEL: _____ FAX: _____
 E-mail _____

下記の「図書館を使った調べる学習」関連事業に対して、講師の紹介を依頼いたします。

主催者 ※1	
会の名称	「 _____ 」 ※会の概要等がわかる企画書等がありましたら添付してください。
目的と希望する形式	目的 「 _____ 」 形式 <input type="checkbox"/> 講演・講義 / <input type="checkbox"/> 実習講座
希望開催日時	第1候補 年 月 日() 第2候補 年 月 日() 開始 : ~ 終了 : (時間)
参加者と人数 ※2	<input type="checkbox"/> 教諭 <input type="checkbox"/> 司書教諭 <input type="checkbox"/> 学校司書 <input type="checkbox"/> 公共図書館司書 <input type="checkbox"/> 児童・生徒(学年: _____) <input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> その他(_____) 人数 (約 _____)人
会 場	会場名: 最寄駅: _____ (最寄駅からの送迎 有/無)
謝礼金等	謝礼金 _____ 円 交通費 (別途支給 / 謝礼金と合算 / その他 _____) 宿泊費 (別途支給 / 謝礼金と合算 / その他 _____) 法人への支払い (可 / 不可)
備 考	※1 主催者のお宛名で「見積書」「請求書」を作成させていただきます。 ※2 参加人数分の配付資料は、主催者にてご用意ください。 講師が指定する仕様で印刷が不可能な場合に限り、別途資料作成費を申し受けます。

◆ 紹介する講師 (図書館振興財団記入欄)

--	--



Mail info@toshokanshinko.or.jp / Fax 03-3868-8744